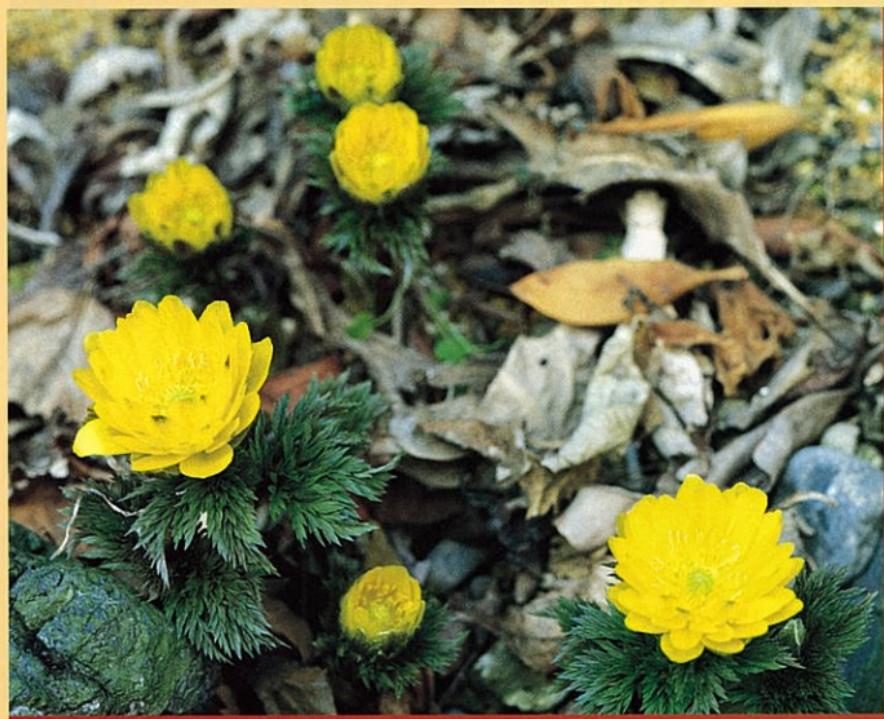


# 緑の宝



2001  
新年号  
No.18



福寿草(藤枝市)

## 目 次

新年のあいさつ	P2
社団法人 静岡県造園緑化協会 会長 西野勢作	
知事あいさつ	P3
静岡県知事 石川嘉延	
新年のあいさつ	P4
藤都市住宅部参事(しづおか緑・花・祭担当)守屋嘉丈	
～しづおか緑・花・祭～	
県から委託「テーマガーデン」の工事進む P5	
～しづおか緑・花・祭～	
協会本部と各支部の合同出展の準備着々 P6	
造園施工管理技士会で緑・花文化知識	
認定試験の試験官を勤める P6	
マロニエとちぎ緑花祭二〇〇〇視察記	P7～9
支部だより	P10
東部支部	
「知識技能研修会」と「若年労働者確保対策事業」を実施	
中部支部・西部支部	
農業高等学校の実習生の受け入れ	
我が社の自慢	P11
奉仕作業も仕事をの一環	
田旗造園建設(株) 代表取締役 田旗康二	
話題の森・お知らせ・編集後記	P12

# 新年のあいさつ



社団法人 静岡県造園緑化協会 会長 西野勢作

あけましておめでとうございます。

会員の皆様には昨今の激しい流れの現実を乗り切る決意と抱負も新たに新年をお迎えの事とお慶び申しあげます。二十一世紀の幕開けとなつた本年は、明治維新の夜明けにも似て歴史的に意味をもつた大変革の年になるだろうと言われております。

戦後五十年が流れる中で静岡の時の流れに思いをはせますと百年前の一九〇〇年に静岡市役所新館あたりに広い庭園をもつた静岡御用邸が完成し、また一九〇九年に静岡市で最初の都市公園として清水山公園が開園しております。

一九三四年十月一日にはスペイン式ドームをもつた静岡市役所が落成、三年程おくれて現在の県庁本館が改築落成しました。植栽工事として県下で初めてヒマラヤ杉が植えられ、静岡市役所旧館の脇にわざかに一本だけ残りをとどめております。

戦後東京オリンピックの開催により競技場の施設、東名高速道路の建設によって今まで庭園を主体とした一元的概念から公園を始め道路緑化など多元化したものへと変つてまいりました。

しかし世界一の成長を続けた経済も一九九〇年のバルの崩壊によって十年経った今も私達業界にもきびしい状況が続いております。設備投資が活発となって景気が上向いた安定した状況になると期待しましたが好調だったアメリカ経済が怪しくなり始め、株価の大巾な下落や政局の不安定、更に人心を不安にさせる地震がいたるところ頻繁に起つており東海地方だけが静かなもの、なおさら不安を説いています。

森林の伐採による地球環境の破壊、廃棄物による汚染や汚濁CO削減のハーゲ会議も具体的な成果もなく終りました。やたらに暗い材料ばかり目につきます。又国や地方の財政は大変な借金をかかえ財政ただ直しのシナリオも見えません。公共工事の中止や縮小・削減など公共工事そのものが悪いと言う極論もある中で将来必要な基礎整備の投資さえ思う様にならない状況です。来年度も全般的にぎりりられ、生活環境整備事業も大巾にカットされ私達業界は更にきびしくなるだろうと懸念しております。

二十一世紀を乗りきる切り札として国も県も一革命に大変な力の入れようです。生産性を高めこれから

らの時代を切り開くカギになるか大きな課題です。社会情勢の急速な変化によって消費者のニーズも大きく変わってきました。構造物を作る様なハードな公共事業は敬遠され、イベント等の様なソフトの公共投資へと変りつつあります。毎年どこかの県で行われている都市緑化フェア、昨年の淡路のジャパンフローラ二〇〇〇にも見られた様に、どこの会場も大変な盛況で消費者の志向も変わったことを証明しております。

四月二十一日から三十七日間の会期で、すおか縁花祭が開催されます。また三年後には国際園芸博覧会が待っています。全国に見られる消費者の志向の風を的確にとらえて成功させたいと思います。協会発展のバロメーターとなるイベントですので会員皆様の御理解ある御支援と心意気をぜひお願いいたします。七月には県知事の選挙もあります。引き続き石川知事をあげて推薦支持する決意ですのでよろしくお願ひ申し上げます。終りにあたり会員皆様方の御多幸と一層の御発展をお祈りし年頭の御挨拶といたしま

# 世界に誇る「快適空間しずおか」の実現



静岡県知事

石川嘉延

謹んで年頭のごあいさつを申し上げます。皆様には、健やかに新年をお迎えになられたことと、お慶び申し上げます。

いよいよ二十一世紀の幕開けです。今世紀は「人、もの、情報」が地球規模で活発に行き交う大交流時代といわれています。経済のグローバル化が進展し、IT革命がそれに拍車を掛けるように、個人や地域が直接世界各地とつながり、それぞれに個性や魅力を競い合う時代となっていました。

こうした中で、私は、「世界的をつくろう」の心構えで、世界に誇る魅力を持ち、誰もが快適と感じる

「快適空間しずおか」の実現を目指して、皆様と共に考え、其に行動してまいりたいと考えております。

本年は、新世紀のスタートにふさわしいイベントとして、街道の歴史と文化を生かした「東海道四〇年祭」を一年間にわたって県内全域で繰り広げていきます。また、花や緑に囲まれた心豊かな生活を提案する「二〇〇一年しずおか緑・花・祭」、世界に向けてお茶の魅力を発信する「世界お茶まつり」、

駿河湾から海の恵みの大切さをアピールする「全国豊かな海づくり大会」など、本県の魅力を高め、将来の地域づくりにつながる多彩なイベントを皆様の協力と参加によって展開してまいります。

さらに、本年春には、ワールドカップサッカー大会の会場となる小笠山総合運動公園のスタジアム「エコパ」を開園するのをはじめ、静岡空港や第二東名自動車道など活発な交流を支える社会資本の整備を着実に進めるとともに、がんセンターの整備や健康づくり運動、男女同参画の推進などの生活に密着した社会システムの充実していくことにより、誰もが生き生きと活躍でき、国内外から多くの人々が訪れる魅力ある地域づくりに取り組んでまいります。

財政環境は引き続き厳しい状況にありますが、生産性の高い行政運営に努める中で、二十一世紀に本県が一層の飛躍を実現するための確かなステップアップとなる施策を積極的に推進してまいりたいと考えております。

「快適空間しずおか」づくりに皆様の御理解と御参加をお願い申し上げます。

平成十三年元旦

門松

本年も県庁正門に会員によつて門松を設置させていただいた。それを始めて二十年近くになる。家庭や街角から門松が消えたのは戦後しばらくしてからであるのですいぶん遠い昔のことになる。

門松に使用される松はクロマツであるが、この松もマツクイムシ防除の徹底している海岸線の保安林を除いてほとんど姿を消してしまった。エネルギー源を森林に求めた時代は、枯れ木が朽ち果てるまで無惨な姿をさらしている。それがマツクイムシの果となり、里山荒廃の一因ともなっている。



# 新年のあいさつ



県都市住宅部参事(しづおか緑・花・祭担当) 守屋嘉丈

新年あけましておめでとうございます。新しい世纪を迎え、社团法人静岡県造園緑化協会及び会員の皆様方の益々の御発展を心から祈念申し上げます。

さて二十一世紀における日本社会については様々な予測がなされています。そのひとつに今世紀は環境やいわゆる「いやし」がキー・ポイントになるだろうとの見方があります。私も二十世紀の豊かな物質「文明」から二十一世紀は心の豊かさを求める精神「文化」にシフトするだろうと考えます。とりわけ、自然とのふれあいによる心の安らぎを求めて、花緑を生活の中に取り入れる家庭が高齢化の進展とも相俟つ急速に増えているだろうと思っています。

こうした時代の潮流の中で、二〇〇一年しづおか緑・花・祭は新世紀初頭を飾る本格的な花緑イベントとして、環境と調和した快適な生活空間を提案し、自然との共生が実現できる美しい県土を創造することを目標に、本年四月二十一日(土)から五月二十七日(日)までの三十七日間、樺原郡吉田町の吉田公園预定地で開催されます。緑・花・祭の開催に当たりましては、貴協会また会員の方々には、会場となる公園整備、

しづおかガーデンの庭園施工、ワールド・ガーデン・コンペティションへの庭園出展、植物管理、イベント期間中の花緑ガイドツアー、さらには前売入場券の販売・購入など幅広い御協力、御尽力をいたしているところでありますして心から感謝申し上げます。

二〇〇一年しづおか緑・花・祭のセールスボイントも既に皆さん方は緑・花・祭について良く御存じかと思いますが、さらにお知り合いの皆さんをお誘いたいだき、一人でも多くの方に御来場いただくよう緑・花・祭のセールスボイントを御説明致します。

その一つ目は、見応えのある五〇〇種・五〇万株の花々です。面積約一五ヘクタール手頃の広さの会場には県内の花々が咲き競い、まさしく春爛漫の世界、花の美しさ、素晴らしさを十分堪能していただけます。

二つ目は、わが国初めてのワールド・ガーデン・コンペティションです。ガーデニングの本場英國等から招く世界のトップ・ガーデン・デザイナー四人と国内の出展者とが「しづおかガーデン日本大賞」を目指し、創作庭園の技とセンスを競うもので、見応えのある庭園が一〇

〇区画も展示されます。そのひとつカテゴリーAの國內代表(二区画)デザイン選考には全国から倍率五〇倍以上の一一四件もの応募がありました。(このことからもワールド・ガーデン・コンペティションに対する全国的な関心の高さを伺うことができますし、また、世界のプロからもたいへん注目されていると聞いています。必見の価値が十分ある企画です)。

三つ目は、参加型に徹底したイベントであることです。ワールド・ガーデン・コンペティションのデザイン応募や庭園出展もそのひとつですが、このほか花の会を中心とした自治体花壇、農業高校・大学校の花壇・庭園、志太樺原地区の全小学校で育てていただぐビナリーの展示があります。また、花緑関連の各種講座やステージ鑑賞、会場運営ボランティアにも多数応募をいたしています。「あつたらいなんなん庭(夢の庭)」にも多くの提案が寄せられ、最優秀賞作品はボランティアの方々により制作展示されます。勝手速的な応援団や各種ブレイブメントの実施など推進活動にも大勢の方が関わっています。このように多くの皆さんに色々な形で参加いただく県民参加型イベントです。

以上のほか地域特産物や花緑関連材料の販売コーナーも設け、お客様に十分楽しんでいただき企画も様々用意しています。

開催まで三ヶ月となりましたが、緑・花・祭の成功を目指して、職員一同全力を挙げて取り組んで参ります。引き続き皆さんの御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。



## 「しづおか緑・花・祭」 県から委託 「テーマガーデン」の工事進む

柴副知事も現場を视察

県から委託を請けているテーマガーデン「花の渓流大井川」は、十月二日に契約を締結し、施工中である。最大のポイントである石組みも苑路舗装工事との工程上、急提。十一月七日より八日に行つた。その見学会を企画したところ、県から柴副知事をはじめ守屋しづおか緑花祭担当参事らの视察もあり、会員の見学者も三十五名に上り、大にきわいの起工となつた。

県からの委託事業は藤枝地区会員（責任者（有）大石造園 代表取締役 大石春夫）で施工

する予定で段取りを進めているが、ブース前の幹線園路が十日中に舗装完了との情報を得て、急便、施工を早めた。

この庭園は渓流大井川の名とおり、大量の岩を使用するのがポイントで、その量は八十トンにも達する。舗装前に石組みを終えようと県に舗装工事との工程調整を依頼し十一月六日にトヨノンダンプ八台で田方郡芦山町から搬入。仲原技術顧問の指導のもと、七日／八日の一日間で石組みを完了。

二日目には石組み見学会を計画したところ、三十五名もの参加者があり、仲原顧問のときばきとした指示に感心しながら、質問も多く、有意義な

柴副知事も現場を视察

途中、柴副知事や守屋参事ら緑・花・祭推進幹部もみえ、会員の勉強会ぶりを视察された。

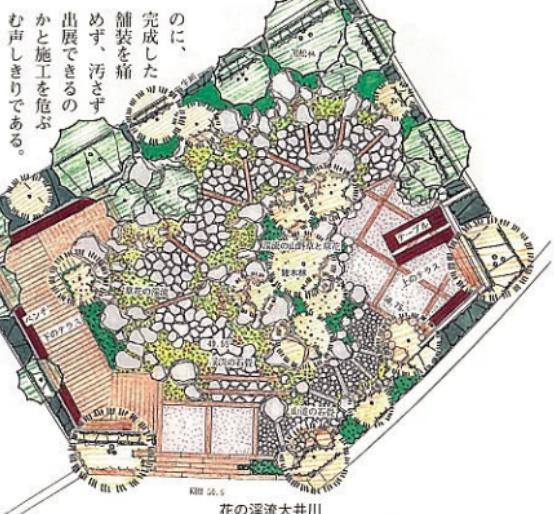
協会受託のこの庭園の原設計は仲原顧問の指導を受けながら技術委員会で練り上げたもので、自然の荒々しい「渓流」を庭のメインテーマとした。

渓流は石組みが見せ場となるが、渓流は水の代りに川底を段差のある石垣の園路とし、この両サイドは草花をあしらい、石と石の間や法面には山野草を配して、渓流ロックガーデンといった感じに仕上げる予定である。

現場に携わっている会員からは、舗装工事が先行することの参加者は初めて、これからんな工事は初めて、これから



石組現場で熱心に説明を聞く



庭の正面(雑木の風景)



花の渓流(岩と花と石疊園路の風景)

# 「しづおか緑・花・祭」 協会本部と各支部の 合同出展の準備着々



しづおか緑・花・祭まで余すところ三ヶ月余。

協会出展は技術委員会で何回となく協議を重ね、現在のようないい図面が完成した。

当初、本部、各支部別での出展の予定が、各地の緑化フェアで見られるような坪庭的なものは止めようということで合意出展へとなつた。その中で本部・支部の特徴を出そうと平面図を描いてみたが、四百m<sup>2</sup>のエリアを四つに区分し、それを回遊できるようになると考えたが、それもバラバラでまとまりがない。



鳥瞰図

設計管理は、飯田正徳技術委員長が、施工は、小林百三(東部)

庭を作つてみた。」

設計管理は、飯田正徳技術委員長が、施工は、小林百三(東部)



歩いて触れる詩歌の心

結果、四百m<sup>2</sup>のエリアを一つのテーマにし、そのなかを回遊できるようにしようとしたのでまとまつたのがこの図面である。

作品名称は「歩いて触れる詩歌の心」。コンセプトは「かつて読んだ詩歌、そして歌った文部省唱歌や歌謡曲、それらに登場する植物を配植した庭を散



打ち合わせ中の試験官



地区の皆さんで施工する。  
これからテーマに合う造園材料のリストアップと調達が始まることになる。いつも人だかりのある、そんな庭の完成であつた。

## 造園施工管理技士会で 緑・花文化知識認定試験 の試験官を勤める

造園施工管理技士会に建設省の外郭団体である「公園緑地管理財團」の行う第二回緑・花文化の知識認定試験の試験官を嘱咐され、去る十一月二十六日県立静岡農業高等学校で試験が実施され、無事

責任を果たすことができた。

緑・花文化の知識認定試験は植物の知識を深めてもらお

うと「植物の知識と植物の文化」について楽しく学ぶきっかけになることを目指して始められたもので出題は①科学と植物、②環境と植物、③生活文化と植物、④芸術文化と植物の四つの分野から80問。回答時間は一時間。

試験官には乗松会長ほか九名の理事に嘱咐され、試験が名の打合わせ等が午後二時からにもか

かわらず午前十時には集合がかかり、試験官として注意事項等の打合わせ等があり本番に臨んだ。

日頃、受験生にはなり得ても試験官といいう立場の経験はない。受験生より緊張したのは? ちなみに静岡会場の受験生は三三五名であった。

# マロニエヒちぎ 緑花祭一〇〇〇視察記



駐車場の緑化(樹種・モミジバウ)、横枝の張る樹種ならもっとよい

会期も終りに近い三十日には、員二十五名で第十七回全国都市緑化とちぎフェアを視察した。

静岡を早朝に立つて会場到着は正午過ぎ。会場は宇都宮会場と壬生会場の二ヶ所に分散していたので午後の時間だけで両会

い三十日には、員二十五名で第十七回全国都市緑化とちぎフェアを視

察した。

静岡を早朝に立つて会場到着は正午過ぎ。会場は宇都宮会場と壬生会場の二ヶ所に分散していたので午後の時間だけで両会

い三十日には、員二十五名で第十七回全国都市緑化とちぎフェアを視

察した。

宇都宮会場では、企業出展

月曜日だったのですが月曜に

もかわらざたくさんの人で

にぎわっていました。それだけみんなの関心が多いんだなあ

うございました。

緑化フェア視察後は福島県

の秘境母畠温泉に一泊し、翌

日は三名瀬の一つ、茨城県大

## 視察研修旅行に 参加して

(株)八ヶ代造園 鈴木将史

緑や花木は、見る人の心をなごませ、生活にゆとりをもたらしてくれる大切なものです

と思います。家庭にすばらしい庭園をつくるのもいいし、

ペランダで家庭菜園をつくった

り、観葉植物をながめて楽し

んだり、いろいろな人それぞれの楽しみ方があると思います。

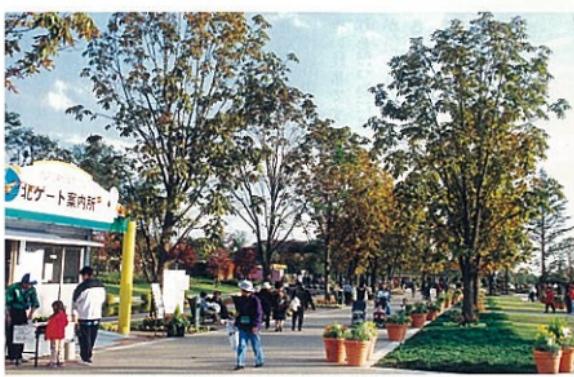
そのような観点から、毎年おこなわれる緑花祭は、たいへんいいことだと思います。私が

したものの面積は四十八ヘクタール。

会場は一部、町の公園を生かして新しく整備した「壬生

総合公園」を利用

する楽しみがあると思います。



アプローチの見事なトチノキ並木

最後に、来年吉田町で開かれる緑花祭もとちぎ緑花祭に負けない

ような緑花祭になるよう

がんばりたい

## 基本的な見学順路を

田旗造園建設(株) 宮内桂



作品名「安らぎの空間」

基本的な見学順路を設定し  
その流れの中で様々な感動を  
仕掛けていくよう工夫があ  
つたらと思う。例えば、遊園地  
のお化け屋敷に入った時のよ  
うな、期待・恐怖・悲鳴・冒險  
を感じさせてほしかった。

おもちゃ館の展示物にノス  
タルジーを感じ、木棹迷路には  
ドキドキさせられた。  
コニラーアー類・ラチス・レン  
ガ・枕木・景石など、自分の庭  
に使つてみたいと思った時、名  
前と金額が掲示してあると参  
考になる。

帰り際、林檎の木にたくさ  
んの実が成っていた。果実をつ  
いた樹木は、大人も子供も楽  
しめる。

宇都宮芸術会場は立地条件が良  
く既存樹木の林や池などを生  
かした会場造りがすばらしか  
った。大木が立ち並ぶ芝生広  
場と草花の寄せ植えが、何とも  
言えないコントラストで私の目  
に焼き付きました。既存林を  
できる限り残し、それを生か  
した会場造りが自然風として  
もう良いと思いました。

一方壬生会場は、広くてと  
ても全部は見られなかつたの  
ですが、各業者の出展園の中  
に、いくつかおもしろいアイデ  
アが見られたように思います。  
一般客には壬生会場の方が、  
わられる。というのは、静

## 既存林を生かした 会場造り

田旗造園建設(株) 角皆智也



芝生広場の草花の寄せ植え

## すばらしかった 出展作品

(株) 西野造園 西野勢作

視察研修させて頂いたところ  
の緑花祭は、2会場に分れ  
ており、両会場ともそれぞれ  
のテーマに沿つてしまりと作  
られていました。

各企業や参加者の出展作品  
は、目を見張るものや、自分  
家にも使ってみたい小物  
や材料・設備、又、参考  
になる施工方法など  
色々と勉強させられた。

今回の目的は来年の  
2004年の国際園芸  
博に向けての視察研修  
であつた訳ですが、ひと  
つ心配なのは会場の環  
境である。樹木の会場  
は、まるで森の一部を  
切り聞いた様な中を会  
場としていた為、移植し  
た樹木や草花のメンテ  
ナンスは容易だつたと思  
われる。というのは、静

施設も充実しているし出展内  
容も多様で受けが良いと思い  
ました。こちらの会場だけで  
半日くらいの時間をかけて見  
学したいと思いました。

岡で行なわれる緑花祭、200  
4年園芸博共に吹きさらしの  
土地を会場としているからで  
ある。特にすこか緑・花・祭  
の会場は海沿いで、かなり強い  
海風が吹いている為、樹木や花  
にはひどく悪条件な場所とい  
える。



建設大臣賞 作品名「花の谷」 200万円

の出展をするが、開催日迄に  
全ての樹木が枯れてしまうので  
はないかと、今からとても不安  
でならない。それが取越苦労に  
終わることを念じている。

## 淡路花博と比較して 淡路花博園 望月泰之

(株) 西野造園 望月泰之

が掛かるのではないかと予想  
される。

参加する業者は、施工はも  
ちろんメンテナンスには必要以  
上の気を使わなければならな  
い。どの業者もボランティアに  
近い仕事を。会場の仕上がり  
を保つ為には、かなりの経費  
がかかるのではないかと予想  
される。

総合的には淡路花博に軍配  
が上がるとは思いますが、私  
達が主として見学すべき各ブ  
ースの出来宋えは、どちらが緑花  
祭の方が良い印象を受けまし  
た。それでは両花博を比較  
①淡路になかった高木がどち  
ぎには多かつた。会場の造成段  
階で既存樹木を上手に利用し  
た景觀は、来場者に和んだ雰  
囲気を醸し出すのに十分な配  
慮だつたと思う。

②スペースも画  
的的な方形や  
同一面積ではなく、台形であ  
つたり、L形であつたりするの  
もどちらの面白さだったと思  
う。壬生会場では公園内を利  
用したので面積を確保するの

そんなん中、私共の会社でも庭  
の出展をするが、開催日迄に  
の出展をするが、開催日迄に

に仕方ない方法だったのかもしれないが、実際の庭と云うの前庭、主庭、裏庭等、不特定な形はあるはずだと思う。

③ブース毎の間隔も必要で、淡路では壁一枚で隣のブースだけが、和風庭園の向う側にレンガ積みが見えるのは戴けな

つたが、和風庭園の向う側にレンガ積みが見えるのは戴けないがでしようか?と云う



作品名「花鳥風月とともに」

「提案」する場であつてもいいと思いました。

## 機能と配置に留意を

(株)西野造園

西野初夏  
今回観察した桜木の緑化祭は二つの会場に分れて行われ、壬生会場は「子供と花の街づくり」、宇都宮会場では「森と健やかな暮らし」と、それぞれのテーマで会場づくりをしていました。

見学する時間が短い為、隅々まで見る事は難しく、各業者が出している庭の出展作品を中心回る事しか出来ませんでした。私としては、テーマに沿った会場づくりもじっくり見たかったので少々も足を止めて見る気になりました。

それぞの会場について率直な感想は、「臭い」ということです。もつと造園業者の立場としての感想を述べなくしてはならないのでしょうか、これはとても大切な事だと思います。

④ゴタゴタして、なんでも有る「縮庭園」よりは、石材なら石材、樹木なら樹木と云々様に、主に魅せるものがあつた庭はとてもインパクトが強く、三週間経つた今でもとても印象的でした。修景物で造園技術を競う庭だけでなく、これからは、オープンスペースにこんな庭はいかがでしようか?と云う

付近の花壇やモニュメントな

いいます。

宇都宮会場では入場するなりトヨタの匂いが会場入口一

体を充満させていた為、その

考えなければならぬと思いま

した。

会場づくりや環境、出展作

品などたくさん評価する事は有りましたが、一番の感想が「臭い」となっててしまい、非常に残念です。静岡で行う緑風土らしさを演出していて印象に残りました。園内の全体的な修景、出展花壇も、「うつみや会場」よりも個性的で技術的にも勉強になります。このような景観や作品が幾つ

かあり個人的には良かった

ような気がしました。

## 秋の草花に感心

天野園芸(株) 望月真一



会期にあわせて開花させたシクラメン

今回二つの会場を観察して感じた事は大きく分けて二つあります。一つめは花と緑を使った会場修景に比べ園路を含むブランの区割りがはっきりしておらず景観は良くても各ブーンのテーマが伝わりにくく、主旨が分かりずらかったという事。

二つ目はここ数年で定着した「ガーデニング」に興味を持った人にとっては新しい技と、伝統的な技を見る事の出来る機会であったのではない。と思いました。自分にとって得た事、また改善点などは今後の緑花祭、最終的には街づくり等に活かせればと思っています。

壬生会場はさらに見学時間が短いという事もありましたのが、やはり牛糞などの肥料臭さが鼻につき、じっくり見物するということは出来ませんでした。

壬生会場はささらに見学時間が短いという事もありましたが、やはり牛糞などの肥料臭さが鼻につき、じっくり見物するということは出来ませんでした。

会場づくりや環境、出展作

品などたくさん評価する事は

有りましたが、一番の感想が

「臭い」となっててしまい、非

常に残念です。

静岡で行う緑風土らしさを演出していて印象に残りました。園内の

全体的な修景、出展花壇も、「うつみや会場」よりも個

性的で技術的にも勉強にな

ります。

天野園芸(株) 望月真一

今まで間に植栽された「トチノキ」と「リンドウ」の並木が多くの見られました。

次に向かった「みぶ会場」管理において、スタッフの人達は大変苦労したのではないかと感じました。会場内も思つて

いました。

たよりも広く、来場者の姿

も多くの見られました。

全体的な修景、出展花壇も、「うつみや会場」よりも個

性的で技術的にも勉強にな

ります。

天野園芸(株) 望月真一

全体的な修景、出展花壇も、「うつみや会場」よりも個性的で技術的にも勉強になります。このような景観や作品が幾つかあり個人的には良かった

ような気がしました。

作品名「自然とのふれあい」160万円

支部だより

東部支部

「知識技能研修会」と  
「若年労働者確保対策  
事業」を実施

東部支部では十月二十四日、高尾吉炳東部墨行政センタ

一 所長と野村敏明東部農林事

務所長を招いて研修会を開催

した

ターザのこと、東海地震の動き等

普段の仕事を休めて三十六名の支部会員が熱心に聴講へ、

の支那会員が熱心に取扱し  
大変有意義な一日であつた。

また、若年労働者確保対策

事業では、若年労働者に定着

情報交換や親睦を深め、また

研鑽を深めるため、十一月七

田に二十一人の若者の参加を得て、新しい街づくりの契機、

お台場地域の見学を実施した。

中西哲史

中·西語文

農業高等学校の  
実習生の受け入れ

## 実習生の受け入れ

校と県立磐田農業高等学校か

ら環境系生徒の実習受入れ要請があり、静岡農業高等学校からは中部支部会員十一社が九月五日から八日までの四日間、二十五名の生徒を、磐田農業高等学校からは西部支部会員七社が十月二十五日から二十九日までの五日間、三名の生徒を受入れて、将来の造園建設業の担い手を養成しました。兩校の生徒から実習感想文をいただきました。ありがとうございました。



蘇麻公而答而祖母

いです。そして、これからは樹木のことについてもっと学んでみたいと思います。

現場実習を終えて

磐田農業高等学校  
二年 鈴木洋美

十月二十五日から二十九日までの五日間現場実習で浮木園にお世話になりました。はじめの二日間は、主にゴミ処理場の草取りをしました。ただの草取りといっても、私がやるところが残ってしまったために、たまたまそれを取つただけというような形になりました。自分なりになってしましました。自分が忙しく仕事を増やしてしまったように思い、悪いなあと思つていると、一諸に草取りをしていた方たちが「疲れるでしょ。ありがとね」と声をかけてくれて、とてもうれしく思いました。

三日目からは芝ばりの仕事をしました。芝ばりを一度もしたことがない私は、芝ばりの初日は、どうしていかかわからず、指示されるまでは見ているだけだったのですが、いつになつてしまい、じやまになつてしまつた気がしました。でも芝ばりの二日目からは、だいたい前日と同じ内容にがんばりました。自分で自分なりにがんばる

七  
とがての二九

この五日間の現場実習を通して私が学んだことは、働くことやお金をかせぐことの大変さでした。他にもたくさんのかしさや優しさの中で自分をみがくことができたと思います。いつも最後までがんばりきれなかつた自分が、この五日間を通してがんばる自分になれました。最後日の帰り、五日間一緒に働いた方から、「本当に助かつたよ。ありがとうございます。」と言われた時、本当にがんばったよかつたと思いました。



実習風景

# 我が社の白樺

奉仕作業も仕事の一環

田旗造園建設(株) 代表取締役 田旗康二



植林作業（後方は6年前に植えたボプラ）

た。  
た。  
た。  
た。  
た。  
た。  
た。  
た。  
た。

そこには鳥取大学農学部教授を退官後、中国沙漠開発日本協力隊本部を設立し、自ら隊長となつて黄河流域及び沙漠地帯で緑化計画を推進されている遠山正瑛先生（九十四歳）が元気よく陣頭指揮をとります。

掛川隊も今回が四次隊です

で、過去三年間に先発隊によつて植林されたボプラが六

七割の活着率で立派に育つて

います。

掛川隊も今回が四次隊です

で、過去三年間に先発隊によつて植林されたボプラが六

七割の活着率で立派に育つて

おり、遠くからの眺望は感動

を覚えます。

当初、地元の人達は先生を

非難して相手にしなかったそ

うですが、今は中国各地から求

う学生が植林に参加

するようになり、中国政府が

宿泊施設を建設し、玄関前に

先生の銅像を建立した程です

田旗が始ま

り、生態系を確立しており

ます。

沙漠ですので

1メートルも深く穴を掘

り、苗木を深

く植えして地表

に大きな水鉢を作り、そこ

に敷き草をか

ぶせ活着させ

ることが、何

度も失敗を繰

り返し編み出

した技術だそ

うです。日本

各地の自治体

や企業の編制隊もたくさん出

向いており、それぞれに名付

けられた森が不毛の沙漠に点

在して大きな森林を形成して

おり、遠くからの眺望は感動

を覚えます。

当初、地元の人達は先生を

非難して相手にしなかったそ

うですが、今は中国各地から求

う学生が植林に参加

するようになり、中国政府が

宿泊施設を建設し、玄関前に

先生の銅像を建立した程です

田旗が始ま

り、生態系を確立しており

ます。

掛川市日中友好協会（会長

は草賀文雄県議主催の第四

ラントニア活動を紹介致し

ます。

次綠の協力掛川隊に参加をし

たのはいいが、果たして我が社に

は自慢することなど全然思い

当たらないませんので、中国でのボ

ランティア活動を紹介致し

ます。

北京経由で包頭に一泊、翌朝、

バスで一日揺られ、黄河を渡つ

てやつと不毛の地、恩格貝（お

んかくばい）に到着しました。

そこには鳥取大

学農学部教授を

退官後、中国沙

漠開発日本協力

隊本部を設立

し、自ら隊長と

なつて黄河流域

及び沙漠地帯で

緑化計画を推進

されれている遠山

正瑛先生（九十

四歳）が元気よ

く陣頭指揮をと

つておられまし

た。

先生は、年々

侵食していく沙

漠から中国を、

田旗が始ま

り、生態系を確立しており

ます。

沙漠ですので

1メートルも

深く穴を掘

り、苗木を深

く植えして地表

に大きな水鉢

を作り、そこ

に敷き草をか

ぶせ活着させ

ることが、何

度も失敗を繰

り返し編み出

した技術だそ

うです。日本

各地の自治体

や企業の編制隊もたくさん出

向いており、それぞれに名付

けられた森が不毛の沙漠に点

在して大きな森林を形成して

おり、遠くからの眺望は感動

を覚えます。

当初、地元の人達は先生を

非難して相手にしなかったそ

うですが、今は中国各地から求

う学生が植林に参加

するようになり、中国政府が

宿泊施設を建設し、玄関前に

先生の銅像を建立した程です

田旗が始ま

り、生態系を確立しており

ます。

掛川市日中友好協会（会長

は草賀文雄県議主催の第四

ラントニア活動を紹介致し

ます。

次綠の協力掛川隊に参加をし

たのはいいが、果たして我が社に

は自慢することなど全然思い

当たらないませんので、中国でのボ

ランティア活動を紹介致し

ます。

北京経由で包頭に一泊、翌朝、

バスで一日揺られ、黄河を渡つ

てやつと不毛の地、恩格貝（お

んかくばい）に到着しました。

そこには鳥取大

学農学部教授を

退官後、中国沙

漠開発日本協力

隊本部を設立

し、自ら隊長と

なつて黄河流域

及び沙漠地帯で

緑化計画を推進

されている遠山

正瑛先生（九十

四歳）が元気よ

く陣頭指揮をと

つておられまし

た。

田旗が始ま

り、生態系を確立しており

ます。

沙漠ですので

1メートルも

深く穴を掘

り、苗木を深

く植えして地表

に大きな水鉢

を作り、そこ

に敷き草をか

ぶせ活着させ

ることが、何

度も失敗を繰

り返し編み出

した技術だそ

うです。日本

各地の自治体

や企業の編制隊もたくさん出

向いており、それぞれに名付

けられた森が不毛の沙漠に点

在して大きな森林を形成して

おり、遠くからの眺望は感動

を覚えます。

当初、地元の人達は先生を

非難して相手にしなかったそ

うですが、今は中国各地から求

う学生が植林に参加

するようになり、中国政府が

宿泊施設を建設し、玄関前に

先生の銅像を建立した程です

田旗が始ま

り、生態系を確立しており

ます。

沙漠ですので

1メートルも

深く穴を掘

り、苗木を深

く植えして地表

に大きな水鉢

を作り、そこ

に敷き草をか

ぶせ活着させ

ることが、何

度も失敗を繰

り返し編み出

した技術だそ

うです。日本

各地の自治体

や企業の編制隊もたくさん出

向いており、それぞれに名付

けられた森が不毛の沙漠に点

在して大きな森林を形成して

おり、遠くからの眺望は感動

を覚えます。

当初、地元の人達は先生を

非難して相手にしなかったそ

うですが、今は中国各地から求

う学生が植林に参加

するようになり、中国政府が

宿泊施設を建設し、玄関前に

先生の銅像を建立した程です

田旗が始ま

り、生態系を確立しており

ます。

沙漠ですので

1メートルも

深く穴を掘

り、苗木を深

く植えして地表

に大きな水鉢

を作り、そこ

に敷き草をか

ぶせ活着させ

ることが、何

度も失敗を繰

り返し編み出

した技術だそ

うです。日本

各地の自治体

や企業の編制隊もたくさん出

向いており、それぞれに名付

けられた森が不毛の沙漠に点

在して大きな森林を形成して

おり、遠くからの眺望は感動

を覚えます。

当初、地元の人達は先生を

非難して相手にしなかったそ

うですが、今は中国各地から求

う学生が植林に参加

するようになり、中国政府が

宿泊施設を建設し、玄関前に

先生の銅像を建立した程です

田旗が始ま

り、生態系を確立しており

ます。

沙漠ですので

1メートルも

深く穴を掘

り、苗木を深

く植えして地表

に大きな水鉢

を作り、そこ

に敷き草をか

ぶせ活着させ

ることが、何

度も失敗を繰

り返し編み出

した技術だそ

うです。日本

各地の自治体

や企業の編制隊もたくさん出

向いており、それぞれに名付

けられた森が不毛の沙漠に点

在して大きな森林を形成して

おり、遠くからの眺望は感動

を覚えます。

当初、地元の人達は先生を

非難して相手にしなかったそ

うですが、今は中国各地から求

う学生が植林に参加

するようになり、中国政府が

宿泊施設を建設し、玄関前に

先生の銅像を建立した程です

田旗が始ま

り、生態系を確立しており

ます。

沙漠ですので

1メートルも

深く穴を掘

り、苗木を深

く植えして地表

に大きな水鉢

を作り、そこ

に敷き草をか

ぶせ活着させ

することが、何

度も失敗を繰

り返し編み出

した技術だそ

うです。日本

各地の自治体

や企業の編制隊もたくさん出

向いており、それぞれに名付

けられた森が不毛の沙漠に点

## *Wadai no Mori*

# 話題の森

景気対策といつては計上される公共事業費、その公共事業費が今、糾弾されている。公共事業は何もかも悪といつた見方。ゼネコンが半値近い価格で下請けに出し、それでもやれるなら建設費はまだ高過ぎるもの。三省の労務単価は十年前に逆戻り。浮かばれぬ建設労働者、消費拡大なんて縁のない言葉に聞こえる。

建設省など3省の公共工事設計労務単価

調査11年10月比2.4%減の1万9754円

## 50職種全体の平均単価

議論者、源義宣、農林水産省の三者は、6月調査会(6月25日)を実施した。調査会全体の平均値では、1万9754円、主要11種類では2.5%が前年度に比べて均で2割ほど大きくなり、引き続きマイナスする結果となった。

**本県内は2万628円**  
（全国平均17,100円）

静岡県内の12年度公共工事設計労務単価(通用版)	単位：円	12月6月調査 11年10月調査 増減率		
		12月	6月	11年10月
特殊作業員	21,400	22,100	-3,220	-14.6%
特殊作業員	11,400	11,400	-1,100	-9.1%
特殊作業員	13,300	15,200	-1,900	-12.5%
道工運	17,200	18,500	-1,300	-7.0%
道工面	18,000	18,000	0	0.0%
とび工	18,500	19,500	-1,000	-5.1%
石工	35,100	36,900	-900	0.0%
ダム・ダック工	30,000	30,900	-900	0.0%
鉄筋工	17,800	18,200	-220	-1.2%
鉄筋工	18,800	19,100	-300	-1.6%
骨格工	18,400	18,400	0	0.0%
盤形工	17,400	17,800	-400	-2.3%
道手工(特種)	20,400	21,400	-900	-4.7%
道手工(一般)	19,100	19,100	0	0.0%
かん工	22,600	23,600	-1,000	-4.3%
かんかん工	23,200	24,500	-1,300	-5.4%
さく工	21,100	21,100	0	0.0%
シールド工	23,300	25,700	-2,400	-9.4%
シールド工	18,000	19,400	-1,400	-7.2%
トンネル機械作業員	24,100	25,100	-1,000	-4.0%
トンネル機械駆説	27,100	29,500	-2,400	-7.9%
機械りんきう工	27,100	29,500	-2,400	-8.3%
機械りんきう工	31,900	34,400	-2,500	-7.3%
土木一般造設工	28,600	27,300	2,300	+8.5%
高級船員	25,600	25,700	-100	-0.4%
港湾船員	19,700	19,700	0	0.0%
海水工	31,600	34,300	-2,700	-7.9%
海水工	22,100	23,600	-1,500	-6.4%
海水水汎除具	23,100	23,600	-500	-2.1%
山林防護工	29,200	29,300	100	0.3%
軌道工	25,000	25,100	-100	-0.4%
型鋼くわ工	20,300	20,300	0	0.0%
大工	22,700	22,700	0	0.0%
大工	18,300	18,900	-600	-3.3%
配管工	17,200	17,200	0	0.0%
はつり工	19,200	19,200	0	0.0%
防水工	16,700	18,800	-2,100	-11.7%
防水工	17,200	18,800	-1,600	-9.0%
ダム工	18,900	20,400	-1,500	-7.4%
ダム工	16,100	17,300	-1,200	-7.0%
屋根ふき工	17,400	18,100	-700	-3.9%
内装工	16,700	20,200	-3,500	-17.4%
ガラス工	15,000	16,500	-1,500	-9.3%
機械組立整備	9,000	9,000	0	0.0%
建工	16,100	17,300	-1,200	-7.0%
ダクト工	16,450	17,300	-500	-5.2%
保溫工	16,700	17,600	-900	-5.1%
建館・ダック工	18,700	20,700	-2,000	-7.4%
機械搬入工	17,450	18,400	-950	-5.4%

福かん太、さく岩工、櫻りよ  
う特殊工、櫻りょう世蔵役、

（）となってござる。

午前十一時受付  
十一時三〇分閉幕

◆開催日時  
一月十八日(木)

春記念講演会

お願いします。

新年おめでとうござります

新年おめでとうございます

平成12年11月6日  
建通

卷之三

また、とき新花ブニア根室  
感想文ありがとうございました。  
しづおか緑・花・祭に必ず役立  
ことと思います。

本号はいすゞおか録、花、祭に付する内容が多くなりました。